

国立大学法人 九州大学

「世界へ羽ばたけ！ 女性研究者プログラム」

ソフルは世界に羽ばたく女性研究者を応援します

1911年創設 総長：梶山 千里
学部生（11学部）：11,822名（女性：3,449名）
大学院生（17学府）：6,800名（女性：1,768名）
教員（16研究院，3研究所）
：2,268名（女性：192名）
（平成19年度）



九州大学教育憲章 第4条（社会性の原則）

九州大学の教育は、秀でた社会性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 自由な社会に積極的に参加し、勤労を尊び、責任ある生活を送ること
- (b) 基本的人権を尊重すること
- (c) 両性の平等を尊重すること
- (d) 必要な政治的素養を含む市民的公共性を育成すること

「世界へ羽ばたけ！ 女性研究者プログラム」概要

本プログラムでは、九州大学がこれまでに実施してきた出産・育児期支援、学内助成への女性枠設置、各種啓発活動をさらに充実させるとともに、多忙な女性研究者の研究時間を確保し、本学を拠点として世界を舞台に活躍する女性研究者が実力を発揮できる研究環境整備のための総合的支援を実施します。

優秀な女性研究者の発掘・育成を行い、本事業機関終了時には九州大学の女性教員比率を現在の1.5倍にし、学内各種研究助成制度の全てに女性枠を設置することを目指します。

また年間20名以上の若手女性研究者の国際学会参加を支援します。

女性研究者支援室（Support Office for Female Researchers：SOFRe／ソフル）を新設専任教員、スタッフを配置し、下記3つの事業を中心に女性研究者に特有な課題に対する支援策を企画・立案・実施します

- ◇ Hand in Hand プロジェクト・・・多忙な女性研究者へ研究補助者を派遣
- ◇ 羽ばたけ！フルッツ プロジェクト・・・国際的に活躍する人材の発掘・育成
- ◇ レッツ！フルッツ プロジェクト・・・次世代への啓発事業

※ソフルでは若手女性研究者のことをフルッツさんと呼んでいます
（Fresh Female Researchers and (+) ph.D. Students → FRetS／フルッツ）



ソフルスタッフ
（オープンキャンパス：平成20年8/7・8）

統括担当者：梶山 千里（九州大学総長）

実施責任者：松元 昭憲（九州大学理事）

九州大学 高等研究機構 女性研究者支援室（SOFRe／ソフル）

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 旧工学部本館 2F 245 室

phone：092-642-7233 / fax：092-642-7236

e-mail：office@sofre.kyushu-u.ac.jp

URL：http://sofre.kyushu-u.ac.jp/

「世界へ羽ばたけ！ 女性研究者プログラム」 九州大学 高等研究機構 女性研究者支援室



プログラム概要

本プログラムでは、九州大学がこれまでに実施してきた出産・育児期支援、学内研究助成への女性枠設置、各種啓発活動をさらに充実させるとともに、多忙な女性研究者の研究時間を確保し、本学を拠点として世界を舞台に活躍する女性研究者が実力を発揮できる研究環境整備のための総合的支援を実施します。優秀な女性研究者の発掘・育成を行い、本事業期間終了時には九州大学の女性教員比率を現在の1.5倍にし、学内各種研究助成制度の全てに女性枠を設置することを目指します。また年間20名以上の若手女性研究者の国際学会参加を支援します。

女性研究者支援室 (SOFRe) の新設

(これまでの取組@九州大学)

- 男女共同参画推進室の設置 (平成16年度)
→男性研究者や事務職員も含めた多様なニーズに対応
- 出産・育児期支援、学内研究助成に女性枠の設置 (平成18年度)
- 女子中高生への出前授業や啓発冊子の作成・配布 (平成18年度)

女性研究者支援の更なる拡充を目指す

専任教員、スタッフを配置した 女性研究者支援室を新設

- ☆女性研究者に特化した課題に迅速で柔軟な対応
- ☆部局で孤立しがちな女性研究者間の交流を促進

SOFRe 誕生！

九州大学 高等研究機構 女性研究者支援室
(Support Office for Female Researchers; ソフル)

- 女性研究者支援策の企画・立案・調整・実施
- 女性研究者ネットワークの構築
- 多忙な女性教員の研究時間確保のための支援
- 優秀な女性研究者の発掘・育成
- 女子学生・女子中高生への啓発活動



写真：ソフルスタッフ

SOFRe のプロジェクト紹介

Hand in Hand プロジェクト

様々な理由で多忙な女性研究者へ研究補助者を派遣

具体的な支援対象として5つの枠組みを設定

- ☆出産・育児期 (小学6年生まで)
- ☆家族の介護・看病
- ☆2世帯 (コンピューターカップル)
- ☆スタートアップ (新任教員)
- ☆社会貢献 (各種審議会の委員等)

Hand in Hand @ ソフルでは...

- # 支援対象は博士課程在籍者からシニア研究者まで (支援内容により申請資格に制限)
- # 支援希望者を随時募集し、幅広いニーズに対応 (社会貢献支援は1ヶ月毎の募集)

羽ばたけ！フルッツプロジェクト

国際的に活躍する人材の育成

フルッツ (FRetS) さんとは

ソフルでは若手女性研究者のことをフルッツさんと呼んでいます
(Fresh Female Researchers and ph.D. Students → Fre FRé + S)

九州大学に所属する博士人材 および助教を対象に
国際学会・国際誌への積極的なチャレンジを後押しする

- ☆国内外で開催される国際学会への渡航費等を支援
- ☆国際誌への掲載料・論文別刷料
およびネイティブチェックに係る費用を支援

国際学会への派遣支援を受けたフルッツさんには
ソフルホームページに掲載する旅行記「フルッツさん旅に出る」への寄稿を依頼

レッツ！フルッツプロジェクト 次世代への啓発事業

- ☆中学・高校への出前授業「未知なる世界へ」
- ☆啓発冊子の作成・配布
「科学の未来は女性が拓く II - 世界へ羽ばたけ編 -」
文系・理系の研究者のロールモデルを紹介

☆交流会の実施

フルッツさんおよびシニア女性研究者 (アネフルッツさん) と学部・修士の学生 (プチフルッツさん) との交流を促進

○セミナーの実施

☆第5回セミナー「九大から世界へ II」
2008年3月19日(水) @九州大学箱崎キャンパス



写真：
第3回セミナーの様子

○ネットワークの構築

☆メーリングリストへの登録呼びかけ
☆ソフルホームページでの情報収集・発信

○女性研究者育成・支援に関するアンケート

○フレフレ！フルッツプロジェクト

☆ソフルホームページにフルッツさん応援コーナーを設置